

森林環境譲与税の使途

(歳入)	森林環境譲与税	12,398 千円
(歳出)	木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進等に要する経費（森林環境譲与税充当分）	12,398 千円

【森林環境譲与税の使途】

(単位：千円)

事業区分	事業名	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	うち 森林環境譲与税
			国県 支出金	市債	その他		
木材利用の促進	道路維持管理事業	4,114	0	0	0	4,114	4,088
	公園整備事業	1,947	0	0	0	1,947	1,947
	小学校管理運営事業	1,266	0	0	0	1,266	1,266
	中学校管理運営事業	2,199	0	0	0	2,199	2,199
普及啓発	屋敷林等保全事業	901	0	0	0	901	901
	「浮野の里」自然環境保全事業	1,997	0	0	0	1,997	1,997
合	計	12,424	0	0	0	12,424	12,398

埼玉県 加須市（公共施設等への木材利用）

- 加須市では、森林整備等への理解促進につながる取組として、木材利用や普及啓発等を促進することを基本とし、これまで経費がかさむことで予算化が困難だった公園の木道やウッドデッキ、市有施設の木造化・木質化等の経費に森林環境譲与税を活用することとしている。
- 令和5年度においては、騎西地域の「あじさいロード」にある腐食した木柵ロープの改修を実施

□ 事業内容

公共施設等への木材利用（道路維持管理事業、公園整備事業）

- ・ 腐食した木柵ロープの改修を実施した。

【事業費】 7,854千円（うち譲与税7,101千円）

〔内訳〕 道路維持管理事業 4,114千円（うち譲与税4,088千円）

公園整備事業 3,740千円（うち譲与税3,013千円）

【実績】 改修した木柵の本数 229本

木材使用量 2.18106m³

□ 取組の背景

- ・ 騎西地域の「あじさいロード」にある木柵のロープが腐食し、木柵が倒れるなど、柵としての機能が低下していた。
- ・ 腐食した木柵により、景観が損なわれていた。

□ 工夫・留意した点

- ・ 鋼材を用いるのではなく、木柵ロープとすることで、木材の利用促進・普及啓発に努めた。

□ 取組の効果

- ・ 「あじさいロード」の景観を損なうことなく、利用者（観覧者）の安全性を確保した。



（改修前）

（改修後）

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：12,398千円	②私有林人工林面積（※1）：-	
③林野率（※1）：0.1%	④人口（※2）：111,623人	⑤林業就業者数（※2）：5人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より